

# 大山道マップ

大山道は、江戸の赤坂を起点として、今の国道246号線とほぼ同じルートをたどり、伊勢原（大山）、さらには秦野、松田を経て、矢倉沢関所に続く脇街道です。

江戸時代中期には、「大山詣」が一大ブームとなり、信仰や物見遊山を目的とした旅人で大変賑わいました。葛飾北斎、歌川広重にも描かれ、古典落語にも登場する歴史ある道です。

かつて区内には、大山の山開きの間、夜通し歩く人のために「大山灯籠」を灯したり、日照りの時に大山に雨乞いに出かける風習などがあり、地域の生活に深く関わってきた道です。今も、道端にたたずむ道標がその名残を留めています。

大山道や沿道の今昔を楽しみながら、まちの歴史を学び、健康増進にもご活用いただけるよう、このマップを作成しました。



**32. 真福寺**  
小田原北条氏の家臣飯田団書の開基と伝えられ、大山道沿いの山門が赤塗りであったことから赤門寺とも呼ばれてきました。



**34. 無量寺**  
用賀の観音さまとして有名で、本堂の前庭には、樹齢100年以上と言われる大イチョウがあり、世田谷百景に選ばれています。



**40. 濑田玉川神社**  
大山の夏山開きの7月27日には神社の境内に大山灯籠を立て、日照り続きのときは、村人が集まり雨乞いも行われていました。



治大夫橋



**22. 世田谷代官屋敷**  
江戸時代彦根藩世田谷領の代官を代々務めた大場家の居宅。主屋と表門が国の重要文化財に指定されています。



大山道旅人の像



**23. ポロ市**  
小田原の北条氏政が世田谷新宿に築市（六斎市）を許可した事が始まり。今も1月と12月の15・16両日に開かれています。

大山道マップ

## 大山道 世田谷区マップ

凡例

史跡等

区施設

道路

眺望スポット

トイレ

エレベーター

車いすトイレ

オストメイト対応トイレ

授乳室



N

0

250

500m

1km



### 街道めぐり

#### 大山道マップ区間別・コース別距離

	始点	終点	区間距離(km) ※小数点第三位四捨五入	備考
①	池尻稻荷	三軒茶屋	0.9	
②	三軒茶屋	用賀口道標	2.5	
③	用賀口道標	延命地蔵	2.3	
④	延命地蔵	二子の渡し	1.4	慈眼寺線
⑤	三軒茶屋	延命地蔵	4.6	桜新町経由
⑥	延命地蔵	二子の渡し	1.6	行善寺線
①② ③④	用賀口道標～延命地蔵～慈眼寺ルート		7.2	
①② ③⑥	用賀口道標～延命地蔵～行善寺ルート		7.3	
①④ ⑤	(桜新町)～延命地蔵～慈眼寺ルート		6.9	
①⑤ ⑥	(桜新町)～延命地蔵～行善寺ルート		7.1	

歩いた距離から、消費エネルギーを計算しよう

$$\text{歩いた距離 } \text{km} \times \text{あなたの体重 (kg)} = \text{消費エネルギー kcal}$$

<例> 体重60kgの人が荷物2kgを持って3.5km歩くと…  
0.5kcal × 3.5km × 62kg = 108kcal

消費したエネルギーを食べ物で換算すると…

みかん 中1個(60g) 45kcal	おにぎり 1個(110g) 180kcal
日本酒 1合 190kcal	100kcal消費すると 体脂肪が 14g減ります (大さじ1強)
くし団子(しょうゆ) 1本(50g) 100kcal	